

令和2年度第2回中津川市地域包括支援センター運営協議会 書面議決結果

書面表決書提出数 15名 / 協議会委員数 16名 (令和3年3月30日現在)

【議事及び報告内容】

- 4 令和3年度地域包括支援センター運営方針(案)について 賛成15名、反対0名
- 5 令和3年度介護予防支援業務の委託先(予定)について 賛成15名、反対0名

【結果】

すべての議案について、過半数の賛成をもって可決されました。

書面表決書でいただいたご意見及び回答

中津川市高齢支援課

この度、令和 2 年度第 2 回地域包括支援センター運営協議会の書面議決を行いました。以下のとおりご意見をいただきました。厚くお礼を申し上げますとともに、書面にて報告させていただきます。

	ご意見
新型コロナウイルス感染拡大防止対策について	<p>コロナでクラスターが出て大変な所があるけれど、中津川ではあまり心配なくきている様です。皆様の努力のおかげだと感謝しています。</p> <p>これからも長期戦だと思いますが、がんばってください。</p>
	<p>担当者の交代があり、しっかり交流が持てていない関係もある。</p> <p>市民一人一人が、とはいかないが、オンラインの普及の必要性を強く感じた。次に向けて、このまま普及していくと良い。</p>
令和 2 年度の取り組みについて	<p>資料 3. 認知症の啓発活動で少しでも多くの方が知る事は良い事だと思います。</p> <p>コロナ禍で人と会う機会が少なくなり、認知症が進む方も多々あると聞いています。</p> <p>早くコロナが終息する事を祈ります。</p> <p>包括のお仕事は大変でしょうがコロナに負けないでください。</p>
	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行いながらの事業等の実施は大変御苦労されていると思います。</p> <p>介護予防教室ができない中、フレイル予防として けんばちくん体操 は完成度が高いと評判です。家でやってもらえるといいですね。</p> <p>又、オンラインでの地域ケア個別会議や認知症カフェなど、普段だったら気づかないやり方がコロナ禍だからこそ考え出されたやり方で、今後も引き続きできると今まで参加できなかった遠方の方も参加できていいと思います。コロナ禍だからこそ地域とのつながりが切れない工夫が必要ですね。</p>
その他	<p>第 1 議案～第 3 議案ともに評価します。</p>